



地域経済動向調査報告

令和元年度 第4四半期（1～3月）

〔総論〕

「江津市の経済は、厳しい状況。」

	国	県
1月	景気は、輸出が引き続き弱含むなかで、製造業を中心に弱さが一段と増しているものの、緩やかに回復している	県内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動が抑制され、足下で下押しされており、厳しい状況にある。
2月	景気は、輸出が弱含むなかで、製造業を中心に弱さが一段と増した状態が続いているものの、緩やかに回復している。	
3月	景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、足下で大幅に下押しされており、厳しい状況にある。	
参照	内閣府「月例経済報告」	松江財務事務所「島根県の経済情勢」

〔調査要領〕

- (1) 調査時点 2020年5月7日時点
- (2) 調査方法 郵送により実施
- (3) 調査対象 当所会員名簿から業種のバランスを考慮し抽出

	配布数	回答数	回答率	回答構成率
全業種	94	62	66%	100%
製造	20	16	80%	26%
建設	20	15	75%	24%
運送	7	5	71%	8%
卸・小売	28	16	57%	26%
サービス	19	10	53%	16%

1. 業況

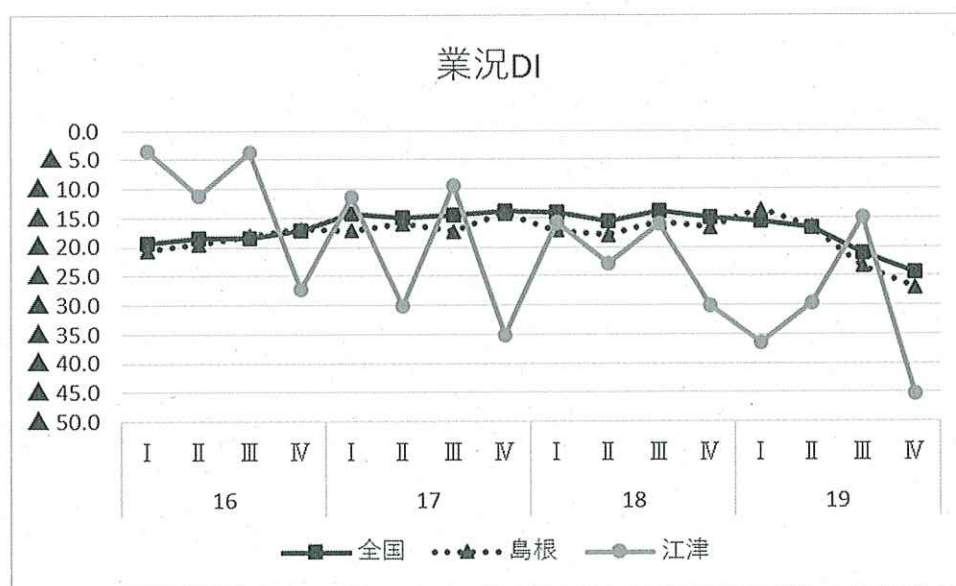
(1) 業種別の業況DI（各期間比較）

	前年同期と比べた 今期の状況	前期と比べた 今期の状況	前年同期と比べた 来期の見通し
全産業	▲ 52	▲ 45	▲ 69
製造業	▲ 50	▲ 56	▲ 75
建設業	▲ 27	▲ 20	▲ 53
運送業	▲ 60	▲ 60	▲ 80
卸小売業	▲ 63	▲ 44	▲ 81
飲食・サービス業	▲ 10	▲ 30	▲ 10

(2) 業況DIの推移（前期比）

2020年1月から3月の業況DIは前回調査▲12.1⇒今回調査▲45.2となり、大幅なマイナスとなった。製造業が前回調査▲8.3⇒今回調査▲56.3、卸・小売業が前回調査13.3⇒今回調査▲43.8と大きくマイナス幅が拡大した。

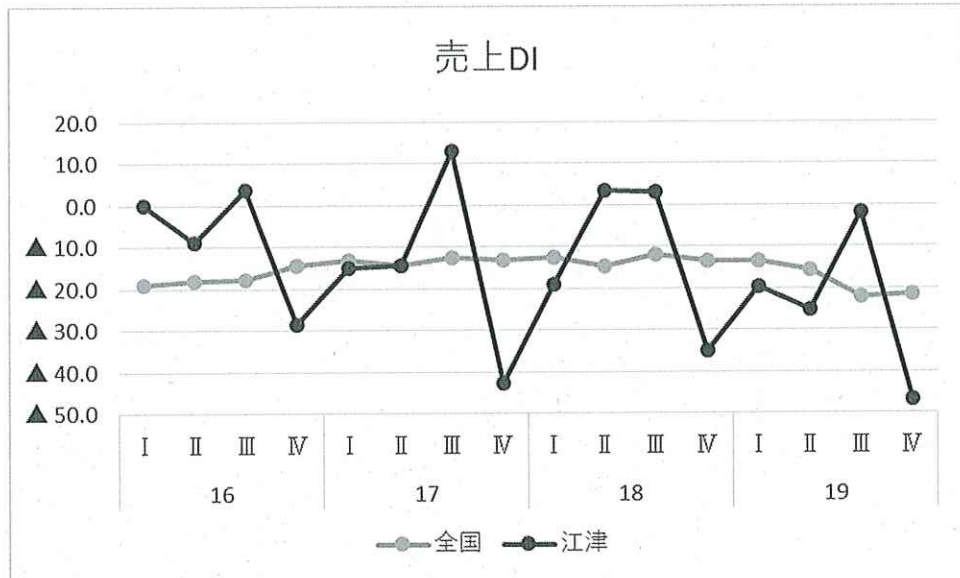
飲食・サービスについては、ほぼ横ばい状態であった。



2. 売上高

(1) 売上高DIの推移（前期比）

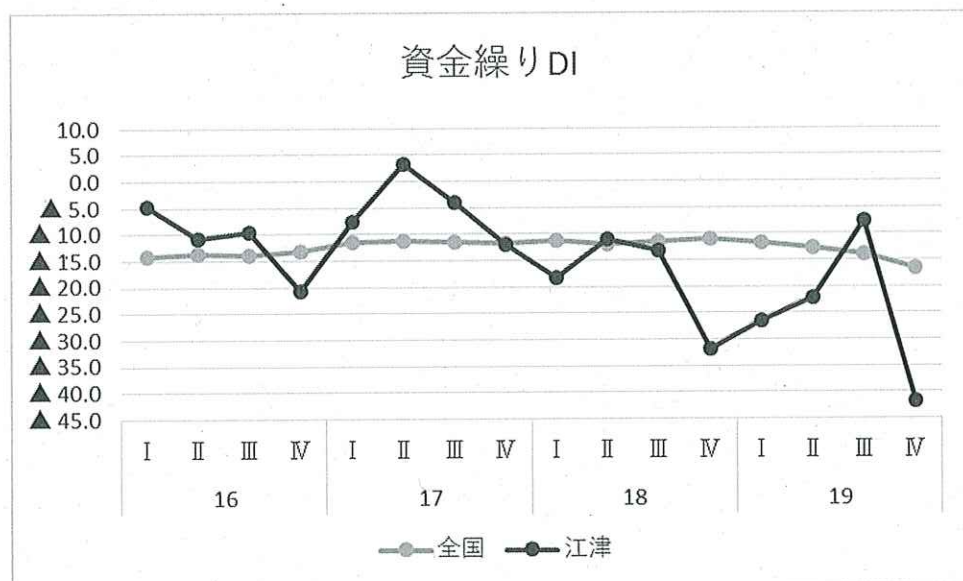
2020年1月から3月までの売上高は前回調査0.0から今回調査▲46.8とマイナス幅が拡大した。業種別にみると製造業は前回調査41.7⇒今回調査▲68.8
卸・小売についても前回調査6.7⇒今回調査▲50.0とマイナス幅が拡大した。



3. 資金繰り

(1) 資金繰りDIの推移（前期比）

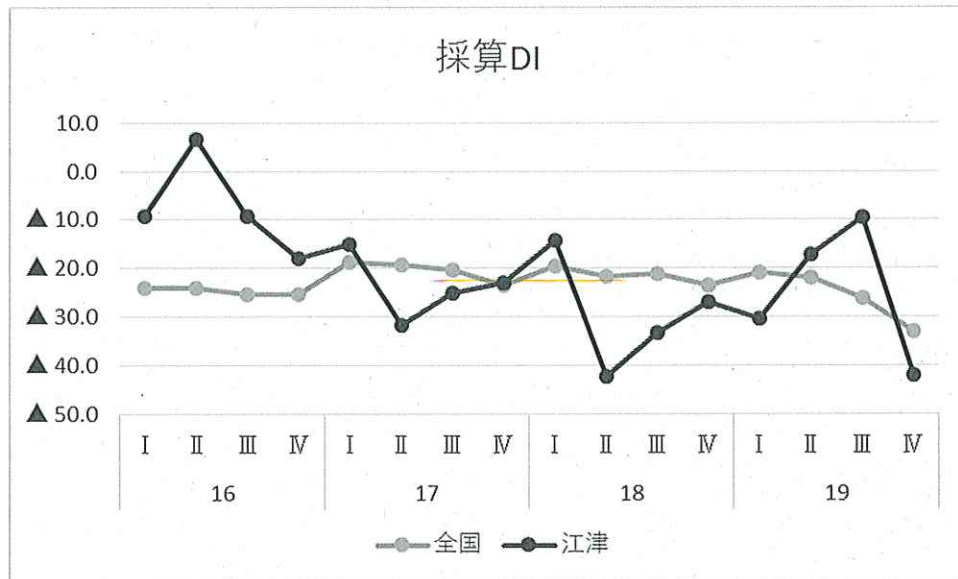
2020年1月から3月の資金繰り状況は前回調査▲5.4⇒今回調査▲41.7とマイナス幅が拡大した。特に製造業は今回調査▲53.3、卸・小売業は今回調査▲37.5とマイナスが拡大しました。



4. 採算（経常利益）

（１） 採算（経常利益）D Iの推移（前年同期比）

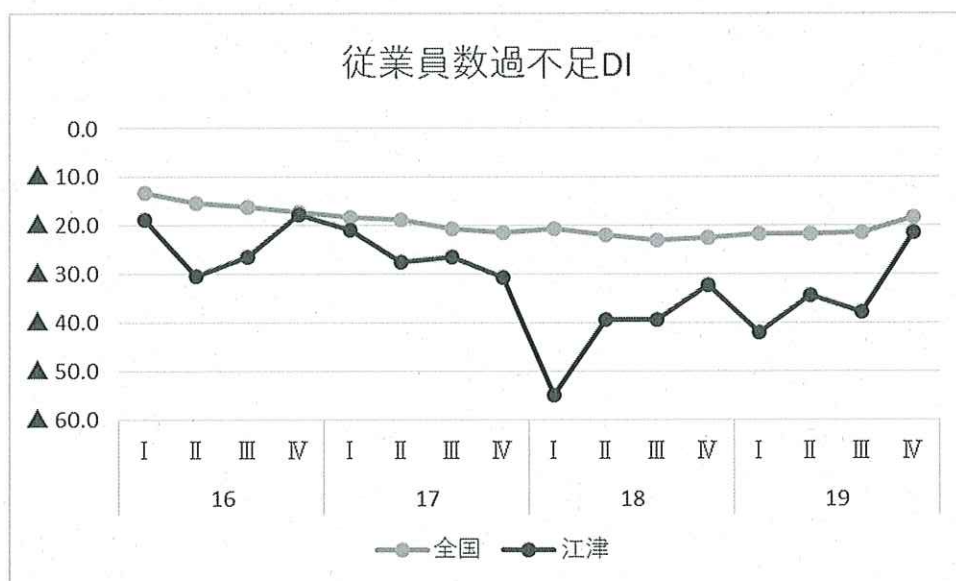
2020年1月から3月の採算は前回調査▲9.4から今回調査▲41.9と大きなマイナス幅となった。特に建設業は今回調査▲26.7、卸・小売業は今回調査▲43.8と、前回調査はプラスだったが、大きくマイナスとなった。



5. 従業員数過不足

（１） 従業員数過不足D Iの推移（今期水準）

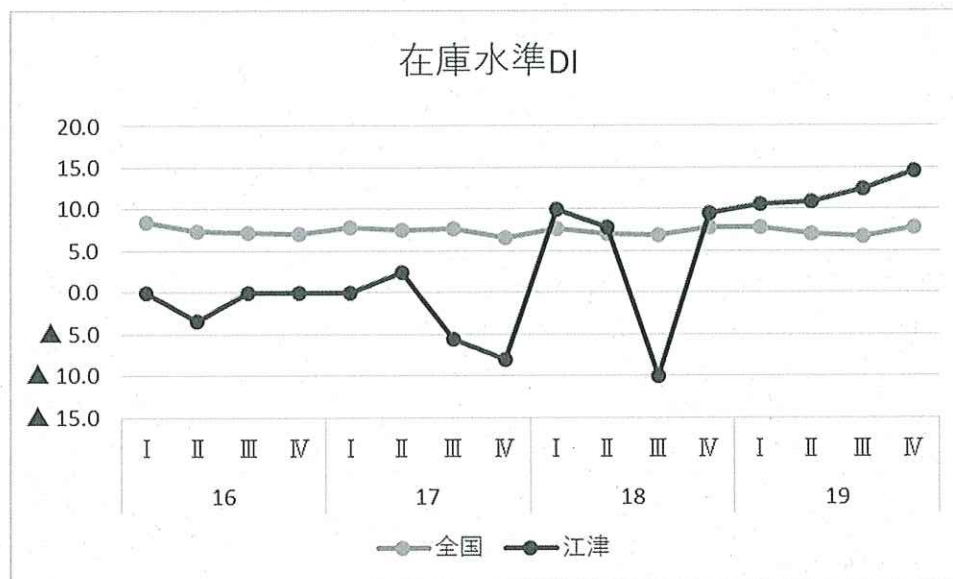
2020年1月から3月の従業員数過不足は前回調査▲35.1→今回調査▲21.3と、少し改善傾向がみられる。ただし、運送業では前回調査▲25.0⇒今回調査▲80.0と、依然大きく人手不足が続いている。



6. 在庫水準

(1) 在庫水準DIの推移（今期水準）

2020年1月から3月の在庫は、前回調査13.9から今回調査14.6とほぼ横ばいの状況である。



7. 経営上の問題点

01 競争の激化	02 仕入・材料価格の上昇	03 人件費の増加
04 材料費・人件費以外の経費の増加	05 従業員の確保難	06 需要の停滞
07 事業資金の借入難	08 金利負担の増加	09 設備や店舗の不足・老朽化
10 取引条件・代金回収悪化	11 製品・利用者ニーズ変化への対応	12 その他

上記より上位3つを選択方式にて回答。

業種	順位	課題	%	前々回→前回順位
製造業	1位	需要の停滞	28.9%	2位 → 2位
	2位	仕入・材料価格の上昇	15.8%	1位 → 4位
	2位	設備や店舗の不足・老朽化	15.8%	3位 → 2位
建設業	1位	競争の激化	25.0%	7位 → 4位
	2位	仕入・材料価格の上昇	17.5%	3位 → 6位
	2位	需要の停滞	17.5%	5位 → 5位
運送業	1位	材料費・人件費以外の経費の増加	40.0%	2位 → 2位
	2位	人件費の増加	30.0%	4位 → 6位
	3位	競争の激化	20.0%	3位 → 6位
卸・小売業	1位	需要の停滞	34.1%	1位 → 1位
	2位	競争の激化	18.2%	6位 → 3位
	3位	仕入・材料価格の上昇 従業員の確保	13.6%	2位 → 4位 3位 → 5位
飲食・サービス業	1位	需要の停滞	37.5%	8位 → 2位
	2位	その他	20.8%	8位 → 9位
	3位	設備や店舗の不足・老朽化	16.7%	1位 → 1位